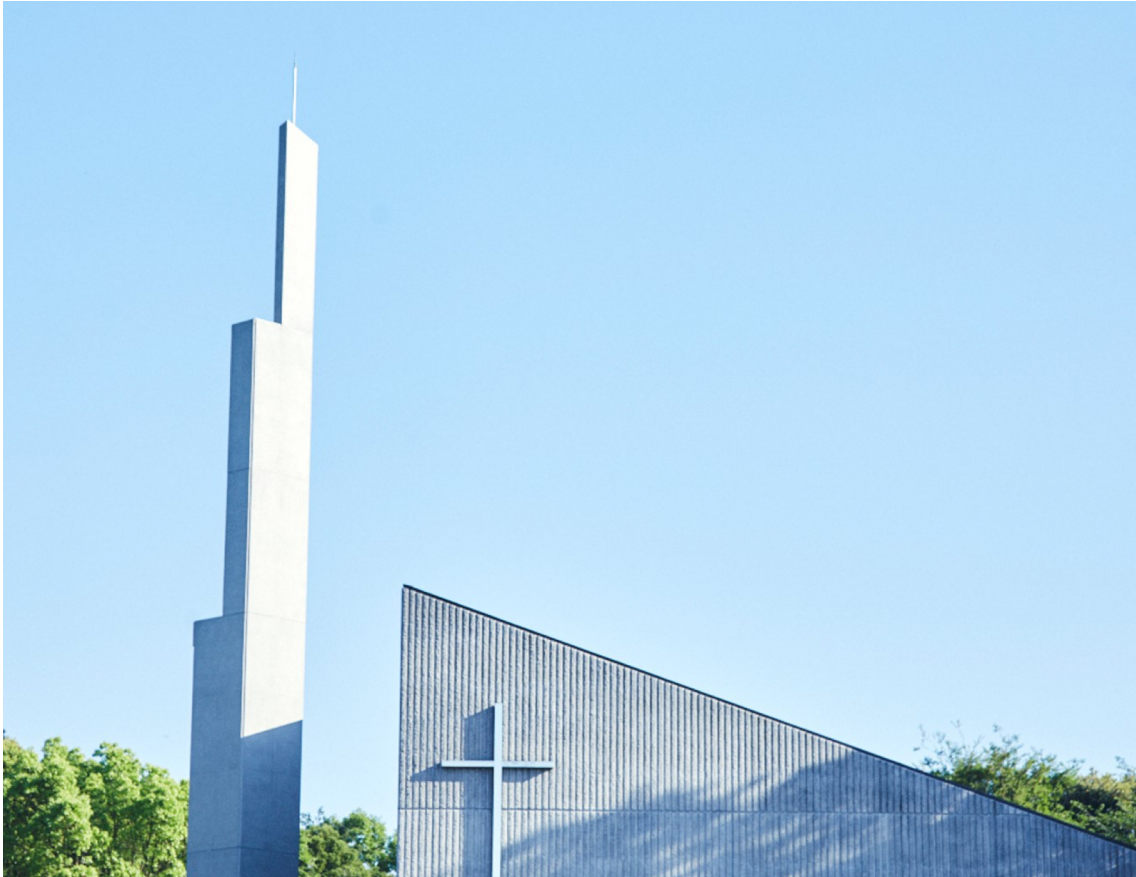


第 14 回
日本スポーツ健康科学学会大会



会期：2026 年 10 月 31 日（土）

会場：明治学院大学 横浜キャンパス
10 号館 1031 教室

第 14 回
日本スポーツ健康科学学会大会組織

大会会長：森田 恭光（明治学院大学）

事務局長：土屋 陽祐（明治学院大学）

会 計：丸山 あさひ（明治学院大学）

受 付：菊地 潤（東京農業大学）
金森 純（明治学院大学）
藺部 正人（日本ウェルネススポーツ大学）

会 場：伊藤 瑳良（明治学院大学）
喜多 実日子（明治学院大学）
村石 光二（立教大学大学院）

会 期：2026 年 10 月 31 日（土）

会 場：明治学院大学 横浜キャンパス
10 号館 1031 教室

第 14 回大会事務局：明治学院大学 教養教育センター
健康・スポーツ科学研究室
e-mail：jshsac2026@gmail.com
TEL：045-863-2139（森田恭光）

主 催：日本スポーツ健康科学学会

横浜キャンパス 交通アクセス

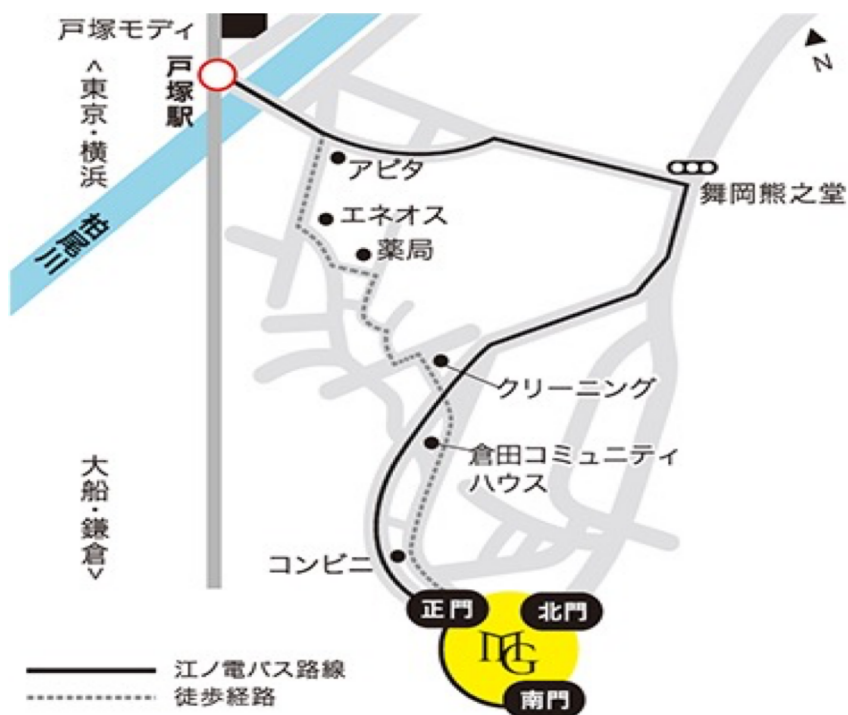
戸塚駅から

下記いずれかの江ノ電バスに乗り「明治学院大学正門」または「明治学院大学南門」にて下車

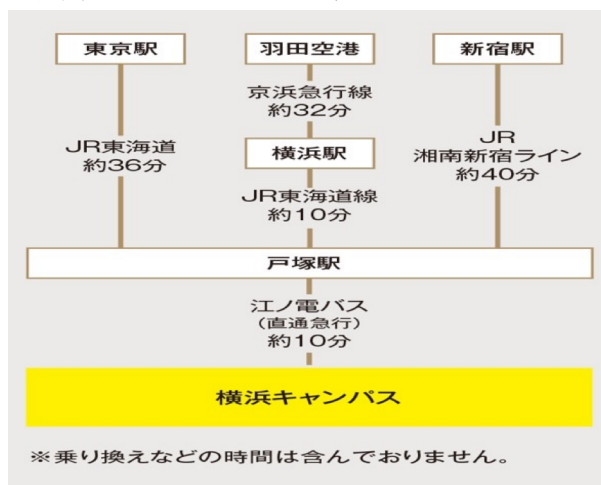
＜江ノ電バス「明治学院大学南門」行き(各停)＞(乗車約 12 分)

・JR 戸塚駅東口(橋上改札)を出て右手へ進み、右手前の階段を下りて東口バスターミナル 8 番乗り場へ

・JR 戸塚駅(地下改札)・横浜市営地下鉄戸塚駅から改札を出て 5 番出口から東口バスターミナル 8 番乗り場へ

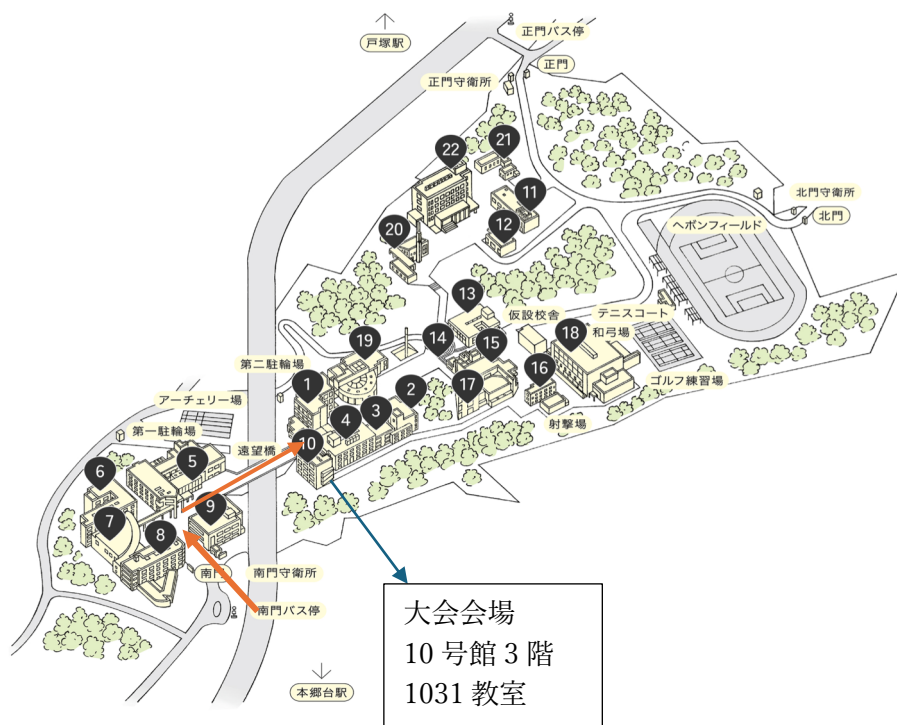


主要駅からのアクセス例



横浜キャンパス

緑豊かで開放的なキャンパス



地図の番号を押すと各施設の説明文をご覧いただけます

- | | | | | | | | | |
|--------|---------|---------|----------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 1 1号館 | 2 2号館 | 3 3号館 | 4 4号館 | 5 5号館 | 6 6号館 | 7 7号館 | 8 8号館 | |
| 9 9号館 | 10 10号館 | 11 A館 | 12 B館 | 13 C館 | 14 D館 | 15 E館 | 16 F館 | 17 G館 |
| 18 体育館 | 19 図書館 | 20 チャペル | 21 ブラウン館 | 22 11号館 | 仮設校舎 | | | |

オンデマンドプリンタの詳細・設置箇所



PCロッカーの詳細・設置箇所



バリアフリーマップについて



MG教務アプリ



※体育施設として体育館のほか、ヘボンフィールド、和弓場、アーチェリー場、射撃場、テニスコート(3面)、ゴルフ練習場があります。

※MG教務アプリからもマップをご覧いただけます。在学生の方はぜひインストールしてください。

キャンパスマップの詳細は、下記 URL を参照してください。

<https://www.meijigakuin.ac.jp/campus/yokohama/>

*駐車場について、本大会において駐車場の用意はございません。また、会場周辺には一般駐車場がほとんどありませんので、公共交通機関をご利用ください。

大会参加費について

一般 5,000 円（会員・非会員は問いません）、大学院生・学部生 1,000 円

※学会大会当日に現金でお支払いください（現金以外でのお支払いはできません）

※事前参加申込みをされた方は、大会参加費に昼食代（お弁当代）が含まれています。

※当日参加の方には昼食（お弁当）がつきません（大会参加費は上記記載の金額と同額です）。

発表者へのお願い

1. 本大会の発表形式は、口頭発表のみです。
2. 研究発表の発表時間は、12 分（発表 9 分、質疑応答 3 分）です。なお、発表開始後 8 分にベル 1 回、9 分にベル 2 回、12 分（質疑応答終了時）にベル 3 回鳴らします。
3. 熱中症予防指導士セッションの報告時間は、25 分（報告 20 分、質疑応答 5 分）です。なお、発表開始後 19 分にベル 1 回、20 分にベル 2 回、25 分（質疑応答終了時）にベル 3 回鳴らします。
4. 発表はすべて液晶プロジェクターを使用しての発表に限らせていただきます。
プロジェクターへの接続端子は、HDMI となっています。原則として、発表用の PC は演者自身でご用意ください。なお、ケーブルとノートパソコンとの接続コネクタが必要な場合（特に Mac）は、発表者ご自身でご用意ください。
念のため、大会当日は USB メモリで発表データファイルをご持参ください。
5. 研究発表の演者は前演題の発表開始後、次演者席にお座りください。なお、最初に発表する演者につきましては、発表開始時刻までに演者席に移動してください。
6. 発表時のパソコン操作は、各自でお願いいたします。

座長へのお願い

1. 担当セッション開始までに、座長席にお座りください。
2. 発表開始後 8 分にベル 1 回、9 分にベル 2 回、12 分（質疑応答終了時）にベル 3 回鳴らします。
熱中症予防指導士セッションは、報告開始後 19 分にベル 1 回、20 分にベル 2 回、25 分（質疑応答終了時）にベル 3 回鳴らします。
担当セッションの発表が予定時刻内に終了するように、ご配慮のほど、よろしくお願いいたします

スケジュール

- 9：30 受付開始
- 9：50 開会挨拶
- 10：00～11：00 学生・大学院生研究発表 ①
- 11：00～12：00 特別講演
- 12：00～13：00 理事会（昼食）
- 13：00～13：30 日本スポーツ健康科学学会 総会
- 13：30～14：54 一般研究発表 ②
- 15：05～16：20 熱中症予防指導士セッション
- 16：20 閉会挨拶

大会プログラム

9：30 受付開始

9：50 開会挨拶

坂手 誠治（日本スポーツ健康科学学会会長，京都女子大学）

10：00～11：00 学生・大学院生研究発表① 座長：高橋 弘彦（仙台大学）

演題 1（10：00～10：12）

大学バスケットボール競技者における慢性足関節不安定症と骨盤アライメントおよびバランス能力の関係

○野澤 愛生（新潟経営大学経営情報学部スポーツマネジメント学科4年）
佐藤 竜太（新潟経営大学経営情報学部スポーツマネジメント学科）

演題 2（10：12～10：24）

大学アスリートにおける運動誘発性筋痙攣の既往歴と垂直跳躍高および柔軟性の競技別比較検討

○佐藤 雄太（新潟経営大学経営情報学部スポーツマネジメント学科4年）
佐藤 竜太（新潟経営大学経営情報学部スポーツマネジメント学科）

演題 3（10：24～10：36）

暑熱下での間欠性運動パフォーマンス低下と体水分状態の関係
—安定同位体希釈法とBIA法を用いて—

○村石 光二（立教大学大学院スポーツウエルネス学研究科）
安松 幹展（立教大学スポーツウエルネス学部）

演題 4（10：36～10：48）

サッカー競技者を対象とした試合間の補食摂取に関する研究

○竹内 麻衣（相模女子大学大学院栄養科学研究科）
柳沢 香絵（日本体育大学児童スポーツ教育学部）
落合 裕隆（相模女子大学大学院栄養科学研究科）

演題 5（10：48～11：00）

長時間運動中の糖質摂取が認知機能に及ぼす影響

○坂間 みく（相模女子大学大学院栄養科学研究科）
柳沢 香絵（日本体育大学児童スポーツ教育学部）

須田 悠紀（山梨大学大学院総合研究部）

笹田 周作（相模女子大学大学院栄養科学研究科）

11：00～12：00 特別講演 座長：森田 恭光（明治学院大学）

「近年の暑熱の状況と政府の熱中症対策について」

環境省大臣官房環境保健部企画課 熱中症対策室長 高山 研 先生

12：00～13：00 理事会（昼食）

13：00～13：30 日本スポーツ健康科学学会 総会

13：30～14：54 一般研究発表② 座長：笹田 周作（相模女子大学）

演題 6（13：30～13：42）

スポーツ施設の多目的利用の現状と課題に関する考察

○金森 純（明治学院大学）

演題 7（13：42～13：54）

茨城県利根町における高齢者の体力変化の現状について

－「きんとれ会」参加者の体力測定結果から－

○藺部 正人（日本ウェルネススポーツ大学）

演題 8（13：54～14：06）

女子大学生における運動実践と体重管理行動との関連

○伊藤 奈々（実践女子大学 教育総合サポート部）

演題 9（14：06～14：18）

短時間軽運動が学習・作業効率に及ぼす影響

○高橋 弘彦，内丸 仁，竹村 英和（仙台大学体育学部）

演題 10（14：18～14：30）

Go/No-Go 課題における反応時間と力の立ち上がり率（RFD）との関連

○土屋 陽祐，森田 恭光（明治学院大学 教養教育センター）

演題 11（14：30～14：42）

東京都内における日最高気温・WBGT と救急搬送者数の関係

○島崎 あかね（実践女子大学）

演題 12 (14:42～14:54)

「暑熱下での身体活動に伴う脱水が労働安全に関連する身体・認知機能に及ぼす影響」

○坂手誠治、安田瑠偉、山下真央（京都女子大学）

14:54～15:05（休憩）

15:05～16:20 熱中症予防指導士セッション

座長：齊藤 雄司（熱中症予防指導士，興研株式会社）

報告 1 (15:05～15:30)

熱中症予防指導士報告

山本 浩（日本スポーツ健康科学学会理事，株式会社 城西 業務企画管理部 部長）

報告 2 (15:30～15:55)

熱中症予防指導士資格を多角的に PR する活動「日本スポーツ健康科学学会 ブランド強化」

— VIION：研究成果を社会に届け、健康を支える学会 —

村上 和也（日本スポーツ健康科学学会理事，テラル株式会社ソリューション 統括部統括部長／合同会社 We.E 最高経営責任者）

報告 3 (15:55～16:20)

熱中症対策（プレクーリング）について

山本 晃（大正製薬株式会社 本社食系営業部）

16:20 閉会挨拶

島崎あかね（日本スポーツ健康科学学会副会長，実践女子大学）